

「同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして」

フィリピの信徒への手紙 第2章2節

フィリピという所にあるキリスト教会が、問題を抱え分裂状態になってしまいました。パウロが、その事情を伝え聞き、もう一度皆が一つとなることを求めてこの言葉を記しました。「**同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして**」欲しい、と切実に願うのです。

しかし一度崩れてしまった関係性を回復させるにはどうすれば良いのでしょうか。何より大切なことは、イエス様があなた方一人ひとりに、へりくだって仕えて下さったという事実を思い起こすことだ、と言います。イエス様はあなたの為に、またあなたの隣人の為に、神の子として天の御座に生きる御立場を捨て、人間としてお生まれになり、全ての者の罪が赦されるために、その裁きの身代わりとして十字架に架かり死んで下さりました(6~8節)。あなたも、隣人も、このイエス様の愛に生かされている。この事を思い起こせば、互いにイエス様に愛されている者同士として愛し合い、許し合う、その関係性の回復に生きられる。その励ましと慰めを語るのです。

「許せない」と、どうしても思ってしまう相手がいるかもしれません。あるいは、そんな心を持ってしまう「自分自身が許せない」という人もいるかもしれません。しかしそのあなたも、相手も、イエス様に愛され、受け入れられています。この真実を思う時、あなたは新しくなれます。

遠州教会 牧師 石井佑二